



久留米大学附設高等学校 59回生卒業記念品
「思考廻廊—60m超の額縁」工事立会記録

関係各位

所有者／久留米大学
管理者／久留米大学附設高等学校
記念パネル寄贈／附設高等学校同窓会 1～60回生
タイル制作／INAXライブミュージアムものづくり工房
施工／戸田建設（株）

日頃より大変お世話になっております。
このたび、酷暑の続く8月初旬より開始された額縁及びタイルの
施工状況確認のため6日から20日にかけて現地へ赴きましたので
ご報告申し上げます。

2010年3月、私は附設高等学校より作品のご依頼をいただいて
以来、約2年半にわたりデザインを詰めてまいりました。その間
には本構想の特殊性もあって、附設高校、ご担当の先生方、久留
米大学、父兄会、同窓会、また戸田建設、INAXをはじめ、多くの
みなさまのご尽力とお力添えをたまり、ようやく着工までごこ
つていくことができた次第です。

それだけに、作業の締めくくりともいうべき現場の立会いには
精一杯とり組ませていただきました。施工に携わった監督、職人
さんたちにもご苦労をおかけしました。作品全体の仕上がりは
もちろんですが、同窓会より預かりした貴重な寄贈パネルを
間違いなく、かつ安全に設置できるよう目を凝らしたつもりです。

なお、新校舎建設は現在も続いており、内装や外構工事が残さ
れています。竣工写真をご覧いただく機会はしばらく先のこと
になるかと思いますが、この立会記録をもって経過報告と御礼に
代えさせていただきます。

みなさま、誠にありがとうございました。

2012年8月25日
基本構想およびデザイン／ 乗富久哉

8月6日（月）

足場がはずされたばかりの
新校舎第2期工事外観



8月6日（月）

額縁の取付け金物設置開始



8月7日（火）

金物の設置完了
（壁面の下地は鉄骨を用いて、
通常よりも強化されている）



8月7日（火）

額縁の杉材到着
不燃処理を施した特殊仕様
見本と比較して色の確認
（木材の細部形状が図面と
異なっており、いったん
工場へ返却）



8月8日（水）

金物に額縁の設置開始
（翌9日も手直した残りの
材料は届かず。一時帰京）



8月17日（金）

額縁の設置、仕上げ
（上塗りの塗料が濃すぎた為
拭き取って色合いを微調整）

